

(2) 保税區を活用する方法



3. 当行開催「寧波商談会」の実例

当行は、この越境Eコマーススキーム施行地域の一つでありかつほくほくフィナンシャルグループが経済協力協定を締結している寧波市において、今年7月9日にお取引先の中国への販路開拓を目的として、越境Eコマースのプラットフォームを利用し、下記の「寧波商談会」を開催致しました。その特徴を実例としてご紹介させていただきます。

- (1) 開催日時 平成27年7月9日（木）9時30分～16時30分
- (2) 主催 北陸銀行・北海道銀行・寧波市商務委員会・寧波保税區管委會
寧波進出口商品展示交易中心有限公司
- (3) 商談内容 下記出展日本製品の中国への販路開拓
- (4) 企業数 当行取引先11社・北海道銀行2社⇄寧波現地企業62社
- (5) 商談件数 有効商談件数143件、実際商談300件以上、店舗視察24件

<出展企業一覧>

番号	出展商品	企業所在	番号	出展商品	企業所在
①	鉄瓶	富山県	⑧	北海道食品	北海道
②	調味料(醤油味噌)	富山県	⑨	健康食品	富山県
③	高岡銅器	富山県	⑩	北海道お菓子	北海道
④	山中漆器	石川県	⑪	化粧品他	北海道
⑤	お香・香炉他	石川県	⑫	調味料他	東京都
⑥	小浜漆器塗箸	福井県	⑬	健康食品	富山県
⑦	調味料	富山県			

<出展企業と来場寧波企業との商談の様子>



4. 最後に

越境Eコマーススキームはこのように2013年から開始され、その後順次施行対象エリアも拡大運用されてきております。いち早く中国で越境Eコマース事業を開始した日系大手商社によると、中国の同市場規模は制度開始の2013年の約767億元から、5年後の2018年には約1兆元まで急成長するとの見方もあるように、当地では益々注目されております。

当行は、地域金融機関として、海外販路開拓を目指すお取引先に対して、提携政府機関と協力した上記寧波商談会のように販路開拓の機会を提供することは大切な役割の一つだと確信しております。私たち海外駐在員事務所員は日々多くのお取引先のニーズをしっかりと捉え、現地から正確な情報発信を行っていきたいと思っております。

以上

<ご注意>文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。

記載内容についてはご利用者のご判断と責任のもと、ご利用くださるようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp